

# みなみあいづ

議会だより

第41号

平成28年8月10日



- 6月定例会・・・・・・・・・・・・・・ 2分  
議案審議
- 一般質問・・・・・・・・・・・・・・ 5分  
7人の議員が町政を問う
- 第2回臨時会・・・・・・・・・・・・・・ 13分
- 第67回南会津地方町村議会議員大会・・ 13分  
国政・県政に届け！ 地域の“声”

受け継がれる“舞”を披露  
田島小4年生YOSAKOIソーラン  
街中賑わい事業「七夕まつり」

平成28年第2回定例会が、6月10日から17日までの8日間の会期で開催されました。町からは、条例の改廃3件、平成28年度補正予算6件、その他の議案や報告など13件が提出され、慎重な審議が行われました。

## 新庁舎建設事業

### 5件の契約案件を可決！

本体工事の進捗率は50%（6月末日現在）

議案第66号

### 新庁舎建設事業物品購入契約

（事務室カウンターなどの木製家具購入）

山内 政議員

予定価格より低い価格で落札されていますが、見積りの方法は。

総務課長

参考見積りを基に適正価格を調査しました。

山内 政議員

予定価格が高いという認識は。

総務課長

適正価格に基づいて予定価格を設定しましたので、適正だと認識しています。

可決した契約案件

区分	名称	金額
工事請負 (2件)	地中熱利用システム導入（空調2期）工事	8,748万円
	内装木質化工事 (福島県森林整備加速化・林業再生基金事業)	9,072万円
物品購入 (3件)	移動棚及び定置棚購入	3,591万円
	木製家具（事務室カウンターほか）購入	981万7,200円
	木製家具（*1特別室等応接テーブルほか）購入	1,657万8,000円

\*1特別室等は、町長室、副町長室、教育長室、議長室、応接室などです。

今年で終わる？  
だいくらスキー場の災害復旧

議案第63号

### 災害復旧工事請負契約

(だいくらスキー場災害復旧工事)

室井嘉吉議員

この工事請負契約により、だいくらスキー場の災害復旧は完了しますか。

室井嘉吉議員

残りのコースの復旧が進まない理由は。

副町長

商工観光課長  
関東・東北豪雨災害で、同スキー場では3つのコースで被害が発生しました。

同スキー場全体の被災状況から、残りのコースは安全対策をして開放しながら、原形復旧または新たな利活用の可能性を検討します。

この契約は、春木沢コースの完全復旧と排水処理用の水路を復旧するものであり、本年度はこの工事を優先するものです。



だいくらスキー場シャドーコースの崩落現場

報告第5号

平成27年度事故繰越し繰越計算書  
(南郷橋架替工事)

### 工事の完了に影響は

山内 政議員

「河川管理者などとの協議に不測の日数を要した」との説明でしたが、協議の内容は。

山内 政議員

本年度中の工事の完了に影響は。

建設課長

河川管理者の県とは河川の締め切りによる濁りを防ぐ方法を、漁業組合とは釣りシーズン中の工事の可否を協議してきました。

建設課長

今後関係機関と工法などを協議しながら、本年度に繰越した工事は年度内の完成を目指します。



南郷橋架替工事現場 (南郷地域大新田地内)

議案第69号

平成28年度一般会計補正予算(第1号)

民生費  
認知症早期発見支援事業

## 発症者への対応も必要

楠 正次 議員

150万円の追加補正ですが、事業の内容は。

貝田美郎 議員

既に認知症を発症している方への対応は。

健康福祉課長

認知症への理解を深めるため、関係者を対象とした講座などを開催します。

健康福祉課長

認知症患者の衣類などにQRコードを付けることで、行方不明の発見時にコードを読み取ると、<sup>\*</sup>アイネットへつながり、関係機関などに連絡できるシステムを本年度に構築します。

### 用語

<sup>\*</sup>アイネット

専用の機材を整えた高齢者からの通報などを受信する緊急センター。受信後は本人の安否確認をするほか、家族や警察、消防などへの連絡が24時間体制で整備されている。

商工費

- ①若者による観光地域づくり事業
- ②南郷ひめさゆり活用観光地育成事業

## 観光力の向上を

湯田 哲 議員

観光力づくりを支援するための2つの事業、その内容は。

商工観光課長

①の事業では、町内の若者20〜30人を中心に、将来に向けた観光施策づくりに取り組みます。

南郷総合支所長

②の事業では、ひめさゆりに関係する方々の協力を得て、地域観光の方向性や今後の計画づくりを進めます。

一方で、ひめさゆりの保護増殖を目的に群生地の実態を把握するとともに、大学と連携してひめさゆりの植生などを調査します。



高清水自然公園内のひめさゆり群生地

消防費

消防用メール配信システム

## 迅速な出動に期待

室井英雄 議員

消防用メール配信システムが構築されますが、その内容は。

住民生活課長

このシステムの整備で、全ての消防団員に

消防費  
防犯灯設置補助金

## 増設への対応は

貝田美郎 議員

追加補正の理由は。また、さらに設置要望がある場合の対応は。

住民生活課長

各行政区長を通じて防犯灯設置の要望を集約し、当初予算を計上したところです。

その後、新規や増設を含めて、6行政区で合計115基の設置要望があったことから追加補正しました。なお、さらなる増設に対しては、今回同様に補正予算で対応します。

平成28年6月定例会の一般質問が、15日と16日の2日間にわたり行われ、通告した7人の議員が登壇し、町の対応や考え方などを問いました。

## 登壇順序・質問項目

- 1 **室井 嘉吉 議員**・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6分<sup>-</sup>
  - ①第3次南会津町行政改革大綱について
  - ②南会津町まち・ひと・しごと創生総合戦略について
  
- 2 **渡部 訓正 議員**・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7分<sup>-</sup>
  - ①関東・東北豪雨災害の復旧について
  - ②新型特急の会津田島駅乗り入れについて
  
- 3 **丸山 陽子 議員**・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 8分<sup>-</sup>
  - ①移住定住者支援について
  - ②がん教育について
  
- 4 **森 秀一 議員**・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 9分<sup>-</sup>
  - ①「きらら289」駐車場の拡張について
  - ②民宿・旅館の減少に伴う観光対策について
  
- 5 **湯田 良一 議員**・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 10分<sup>-</sup>
  - ①東武鉄道特急の会津田島駅乗り入れ後の対応として街中観光案内人の養成を
  - ②教育旅行者の現状と受け入れ農家の増加を考えては
  
- 6 **湯田 哲 議員**・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 11分<sup>-</sup>
  - ①古道「巡見使の道」を駒止湿原へのルートに利用しては
  - ②県の「ふくしま健民カード事業」による健康増進を
  - ③檜沢中学校を大人が学ぶ「檜沢大学」として開校しては
  
- 7 **湯田賢太郎 議員**・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 12分<sup>-</sup>
  - ①青年会組織の再興について
  - ②結婚対策について
  - ③空き家対策について
  - ④町づくりについて

# 一般質問

一般質問は、議員が町の行財政全般にわたり執行機関に問題点をただし、所信の表明を求めて政治姿勢を明らかにするものです。



# 公共施設の在り方は大きな課題

町長＝長期視点で計画を策定

## 問

第3次南会津  
町行政改革大  
綱が策定されました。

これを具体化するた  
めの実施計画で、「公  
共施設等総合管理計  
画」が本年度中に策定  
されます。

計画に位置付ける  
公共施設などの範囲  
は。

## 町長

厳しい財政  
状況や今後

の人口減少などから、  
公共施設などの全体状  
況を把握し、長期的な  
視点で更新・統廃合・  
長寿命化などを計画的  
に進めることで、行財  
政負担を軽減・平準化  
するものです。

本計画の対象範囲に  
は、建築物433施設  
のほか、道路、橋りよ  
うなどのインフラ資産  
が含まれています。

## 問

計画策定にあ  
たり、町民と  
の関わりは。

また、地域との関わ  
りから時間が必要で  
すが、本年度中に策定す  
る理由は。

## 町長

策定の過程  
で、政策調

整会議や地域協議会な  
どで十分協議すると  
もに、町民へのパブ  
リックコメントを実施  
します。  
なお、本計画は国か  
らの要請で、本年度中  
に策定しなければなり  
ません。

## 県立病院の医療体制の充実を

町長＝引き続き関係団体に要望

## 問

南会津町まち  
・ひと・しご

と創生総合戦略が策定  
されましたが、子ども  
の減少に歯止めをかけ  
るためには、出生数の  
増加や維持が大きな課  
題です。

こうした課題の解決  
に、県立南会津病院の  
医療体制の充実と産婦  
人科常勤医師の配置は  
重要であり、今まで以  
上に関係機関に要望す  
べきでは。

## 町長

これまで

も、郡内各  
き常勤医師の配置を含  
めた医療体制の充実  
を、関係団体に要望し  
ていますので、引き続  
きます。



地域医療の拠点として重要な県立南会津病院



# 発注方式の検討を

## 町長＝他町村も含めた指名競争入札を実施

### 問

入札不調は豪雨災害復旧工事の遅れに結びつきます。

町内には2つの建設業協会があり、下郷町と只見町の業者も加入していることから、町外業者も含めた発注方式を検討すべきでは。また、発注件数が多くなると現場監督の不足が心配されるため、任期付き職員を配置すべきでは。

### 町長

豪雨災害関係工事では入札不調が生じていますので、南会津郡内の他町村も含めた指名競争入札で対応します。また、任期付き職員を配置しても育成は必要であり、今後は募集と育成の両面から技術職員の確保に取り組めます。

### 全町民を挙げて準備を

#### 町長＝関係団体や地域住民と連携

### 問

東武鉄道(株)は、「首都圏から会津エリアへの誘客で栃木・福島エリアの活性化」を目指して、会津田島駅に新型特急の乗り入れを決定しました。

その準備には、町や関係団体、多くの町民が参加することで、利用促進につながると考えます。鉄道利用者を町内に滞在させる方法や、他町村との連携は。

### 町長

「食へ歩き」や「歴史散策」の地図を駅などに設置する既存の取り組みに加え、「まちの案内人」の充実で散策の魅力向上を目指します。

なお、鉄道沿線市町村や会津17市町村で構成する組織と連携し、会津地方の地域振興や観光振興につなげます。



東武鉄道新型特急の乗り入れが決定した会津田島駅



## 『若者定住応援プログラム交付金』の見直しを

町長＝支援のあり方を検討

本年度は既に事業に着手しているので、次年度以降、成果を踏まえて支援の在り方を検討します。

また、安定した雇用が定住につながることも、町内事業所の経営基盤も強化することから正社員としています。

また、安定した雇用が定住につながることも、町内事業所の経営基盤も強化することから正社員としています。

**町長**

年齢要件は、子ども

を産み育てられる年代として40歳未満に設定しています。

U・Iターン者の中には、40歳以上や臨時で雇用されている方もいますので、条件などを見直すべきでは。

**問**

この事業の対象者は、本町

### 若者定住応援プログラム交付金事業

(実施期間：平成26年度～平成28年度)

#### 対象者

##### 新規学卒者

本町に住所を有し、新規に中学・高校・大学等を卒業した日から1年以内に就職した方

##### Uターン者

本町から町外に転出し、再び本町に転入した40歳以下の方で、転入の日から1年以内に就職した方

##### Iターン者

本町を出身地としない方で、本町に転入した40歳以下の方で、転入の日から1年以内に就職した方

#### 3つの応援

若者を応援

- ◆10万円の生活支援!
- ◆夫婦で定住の場合は30万円!!

更に支援!

- ◆U・Iターン者も安心! 住宅家賃支援

事業所にも

- ◆社員のスキルアップのため、人材育成費を支援

#### 具体的なプログラム

##### 定住促進支援交付金

対象者で本町に住所を有し、本町及び他の市町村の事業所に正社員として就職し、雇用期間が3月を経過した方

一人一回限り、商品券と現金を半額ずつ交付し、生活支援を行います。(住民票、事業所からの雇用証明等を提出していただきます。)

##### 定住住宅費支援交付金

上記の該当者で、賃貸住宅に入居している方

賃貸住宅の賃貸料の1/2(2万円を限度)を1年間支援します。(契約書・領収書等の写しを提出していただきます。)

##### 人材育成交付金

上記の該当者を雇用した町内事業所

該当者を雇用した事業所に一人あたり10万円を人材育成費として交付します。

**問**

本年度で終了する事業ですが、今後も継続する考えは。

**町長**

本年度で3年目を迎えて、これまで81人に交付してきました。

今後は、事業内容を検証しながら継続を検討します。

「がん教育」の推進を  
教育長＝重要だと認識

**問**

国は平成29年度以降、「がん」を正しく知り、命の大切さへの理解を深める「がん教育」を本格的に全国展開します。

町の取り組みは。

**教育長**

がん教育の教材を、各小中学校に配布しました。

教育委員会も「がん教育」は重要だと認識しており、国の動向と併せて「がん教育推進」を検討します。



町政を問う 一般質問



# 『きらら289』駐車場の拡張を

## 町長＝南郷地域の観光計画で検討

### 問

きらら289が「道の駅」として登録されたことで、利用者も増加しています。今後も、より多くの方に利用いただくために、駐車場を拡張すべきでは。

### 町長

国道289号八十里越道路の開通で交通量の増加が予想されますので、大型バスが容易に利用できる駐車場の確保が必要だと認識しています。南郷地域の観光計画を進めるなかで、きらら289駐車場の拡張を検討します。



年々利用者が増加している道の駅「きらら289」

## 減少する宿泊施設、その対策は

町長＝観光振興計画を策定

### 問

体験型や着地型観光を受け入れる、民宿や旅館の数が年々減少しています。

宿泊客の増加に向けて取り組んできた町の施策は。

### 町長

小規模宿泊施設に特化した「宿泊施設ガイドブック」や、町観光物産協会のホームページで宿泊施設の詳細な情報を発信しながら、誘客活動に取り組みました。

### 問

観光誘客に対する今後の対策は。

### 町長

既存の事業を引き続き実施するとともに、「新そばまつり」などの「食」をキーワードにした誘客に取り組みます。さらに、東武鉄道新型特急乗り入れを契機に、地域活力の回復と将来の観光力づくりに向けた「若者による観光地域づくり事業」で、町の観光振興計画策定に向けた準備を進めます。



# 街中観光案内人の養成を

町長＝新たな人材育成を計画

## 問

東武鉄道(株)の  
新型特急乗り

入れが決定しましたが、本町が単なる通過点になることが心配されます。

観光客が会津田島駅で下車し、街中の散策や土産品の購入などで一時的に滞在することは、町の活性化にもつながります。

そのためにも、街中観光案内人などの養成に取り組むべきでは。

## 町長

特急乗り入  
れの対策と

して、①首都圏からの誘客、②会津地方から首都圏への送客、③会津田島駅周辺の魅力向上の、3つの柱を掲げて検討してきました。

その中で、「会津田島駅周辺の魅力向上」に向けて、街中観光案内人やガイドのスキルアップ講座、新たにガイドを目指す人材の育成を計画しています。

また、街中散策マップの作成、土産品の開発、おもてなし人材育成などで、中心市街地に人が集まり休憩しやすい空間づくりを目指します。

## 教育旅行受入農家の拡大を

町長＝受入体制を充実

## 問

教育旅行は、  
本町の交流人

口増加に大きな影響を与えます。

近年の教育旅行者数の現状は。

## 町長

教育旅行の  
現状は下表

のとおりです。

なお、農家民泊では昨年に引き続き海外学生団の受け入れも想定されるので、より増加が見込まれます。

教育旅行の現状

区分	平成27年度(実績)		平成28年度(見込み)	
	受入団体数	延べ宿泊者数	受入団体数	延べ宿泊者数
「おいでよ!南会津」 自然環境学びの 首都づくり事業	23 団体	6,980 人	29 団体	9,487 人
農 家 民 泊	13 団体	2,685 人	7 団体	3,074 人

## 問

農家民泊は、  
受入農家の高

齢化で受入数が減少しています。

受入農家の拡大に向けた町の取り組みは。

## 町長

南会津農村  
生活体験推

進協議会と連携し、新規受入農家の増加に向けた訪問活動に取り組みます。

さらに、受入実績がある農家の意見や要望を集約し、今後の受入体制の充実に努めます。

町政を問う 一般質問



# 古道「巡見使の道」を観光資源に

## 町長＝新たな観光資源として検討

### 問

江戸時代の歴史的な古道「巡見使の道」を、駒止湿原への新たなルートとして整備し、町の観光資源の一つに加える考えは。

### 町長

本年度、駒止湿原ではトイレの洋式化工事と、関東・東北豪雨で被災した木道の復旧工事を計画しています。これらの工事で、湿原の十分な監視活動が出来ないため、「巡見使の道」を利用した入山は考えていません。しかし、「巡見使の道」が新たな観光資源として活用できるかは、今後の課題として検討します。



針生区の皆さんによる「巡見使の道」整備作業のようす

## 「ふくしま健民カード事業」への参加を

町長＝平成29年度以降に取り組む

### 問

この事業は、運動や健康チエックなどの活動を記録し、そのポイントによって約800店舗の加盟店で特典が受けられます。本年度は会津若松市、会津美里町、檜枝岐村などが参加しますが、本町が不参加の理由と、今後この事業に取り組む考えは。

### 町長

この事業が始まる6月には、町の総合健診や胃がん健診などが終了するので、本年度は参加を見送りしました。しかし、この事業は健康づくりに有効な手段であり、平成29年度以降に取り組みます。

### その他の質問

・檜沢中学校を大人が学ぶ「檜沢大学」として開校しては



# 青年会活動の再興を

町長＝若者が集まる機会で見聞を集約

町内の青年会組織

地域	名称
田島 (本町地区)	むつみ睦会
田島 (上町地区)	鳴山青年会
伊南	伊南青年会
南郷	南郷青年会

**町長** 本町で活動する青年会組織は左表のとおりです。今後は、「南会津ワカモノ会議」や「ヤングスクール」などの場を活用して、青年会のあり方や組織化などの意見を交換し、担当係の設置や活動費の助成を検討します。

**問** 現在、本町で活動する青年会組織の有無は。また、町に青年会担当部局を設けるほか、活動費を助成して青年会を再興させる考えは。



豊年まつりの運営に欠かせない南郷青年会のメンバー

その他の質問  
・空き家対策について  
・町づくりについて

**町長** 本年度、結婚に関してさまざまな支援をする「南会津町縁結びサポートセンター設置要綱」を制定しましたので、制度の運営状況を踏まえて検討します。

**問** 仲人に対する奨励金制度を創設し、結婚対策に取り組むべきでは。

町長＝既存事業の運用を踏まえて検討

## 仲人を支援する制度の創設を

**町長** 平成27年度に「子育てスマイル支援事業」を創設し、第2子以降を出産した方に地元商店で使用できる商品券を交付しています。また、5歳児の保育料や子ども医療費の無料化を継続するとともに、本年度は子育て世帯に対して、プレミアム率30%の商品券を発行するなど、子育て支援の充実強化に務めています。

**問** 子どもを産みやすい環境づくりに向け、町独自の子育て支援金を支給する考えは。

# 第2回臨時会

平成28年5月13日

議案審議

町からは、議案3件（専決処分2件・工事請負契約1件）、報告1件が提出され、慎重な審議が行われました。

議案第54号

専決第8号

平成27年度一般会計補正予算（第7号）

入歳全般

緊急雇用創出基金事業費補助金

星登志一議員

約2270万円が減額補正されていますが、その理由は。

商工観光課長

実施した26事業のうち、6事業で中途退職がありましたので、人件費と物件費を減額補正しました。

商工費

観光施設除雪委託料

貝田美郎議員

減額補正の理由と、待機補償との関係は。

貝田美郎議員

除雪箇所に関わらず、待機補償を支出するべきでは。

商工観光課長

施設の駐車場の除雪作業であり、待機補償は発生しないことで調整しました。

副町長

さまざまな面から比較しましたが結論が出ませんでしたので、本年度中に整理したいと考えています。

## 南会津地方町村議会議員大会

国政・県政に届け！ 地域の“声”

### 第67回 南会津地方町村議会議員大会 主催 南会津地方町村議会議長会



室井 英雄 議員



星 光久 議員

#### 要望事項

- ① 過疎地域自立促進事業の支援
- ② へき地医療の充実と県立南会津病院の整備拡充
- ③ 国道352号（穴原～耻風間）の改良促進
- ④ 国道289号（駒止峠）無散水融雪施設設置

7月6日、檜枝岐村の「東雲館」で、南会津地方町村議会議長会が主催する議員大会が開催されました。

この大会は、南会津郡内4町村の議員が一堂に会して、南会津地方の諸問題を共同で解決していくことを目的に毎年開催され、今回で67回目を数えます。

大会では、本町議会から室井英雄議員と星光久議員が4つの要望事項を提案し、満場一致で決議されました。

今後は国と県に対し、実現に向けた粘り強い要望活動が行われます。

使命の達成と地方自治の発展に取り組む

## 福島県町村議会議長会会長に

### 五十嵐議長が就任



5月9日、福島県町村議会議長会正副会長会議、理事・監事合同会議が福島市で開催され、同会の会長に五十嵐司議長が就任されました。

「県内46町村議会議長の代表として、会の使命達成と地方自治の振興発展のために最善の努力を尽くします。今後とも、皆さまのご指導ご協力をよろしくお願います。」  
5月13日の第2回議会臨時会の冒頭、会長就任の報告で決意を述べられました。



議長会定期総会で表彰状を授与する五十嵐会長（右）  
（平成28年6月6日 福島市杉妻会館）

## 産業建設委員会が

### 町の事業（工事）を抽出調査

5月16日・17日の両日、産業建設委員会は、平成28年度に実施する町の主要な事業28箇所を抽出して現地を調査しました。

関東・東北豪雨災害の復旧工事では、被害の大きさを改めて確認するとともに、工事個所の多さから発注予定の工事を含めて今後の進捗が心配されます。

一日も早い復興を目指し、ともに議会も尽力します。



現地調査のようす（町道川島・藤生線災害復旧工事（補強土壁工））

## 議会を傍聴してみませんか

本庁3階議場の傍聴席入り口で、住所と氏名を書くだけで議会を傍聴できます。

傍聴席では、提出された議案も閲覧できます。

平成28年第3回定例会

9月9日(金)開会予定

### 議会広報委員会

委員長 星 光久  
副委員長 森 秀一  
委員 貝田 美郎  
丸山 陽子  
室井 英雄  
室井 嘉吉

【発行】福島県南会津町議会 【編集】議会広報委員会 【印刷】馬場印刷所

〒967-0004 福島県南会津郡南会津町田島字後原甲3531-1 TEL:0241-62-6310 FAX:0241-62-1288

【ホームページ】<http://www.minamiaizu.org/gikai/>